

2026年4月13日
SCSK株式会社

SCSK、Anthropic 社とリセラー契約を締結 ～AWS 上で Anthropic Claude モデルを再販可能に～

SCSK株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、米国の AI 企業 Anthropic, PBC(以下 Anthropic 社)と AWS が提供する Amazon Bedrock 上で同社の Claude モデルを再販可能とする契約を締結しました。SCSKは企業における AI の安全・安心な利活用を強力に推進し、お客様のビジネス価値向上に貢献します。

1. 背景

昨今、日本企業において労働力不足の解消や生産性向上のための DX 推進が急務となる中、生成 AI のビジネス活用に大きな期待が寄せられています。一方で、多くの企業では機密情報の再利用に代表されるセキュリティ、コンプライアンスへの懸念から本格的な業務導入に踏み切れないという課題も抱えています。このような状況下、高度な推論能力に加え、AI の安全性研究を牽引する Anthropic 社の「Claude, powered by Anthropic」へのニーズが急速に高まっています。当社は、強固なセキュリティを備え、AI インフラの構築や運用負荷を軽減する Amazon Bedrock と、極めて高い安全性と正確性を保ち、人間らしく自然な言語処理にも優れた「Claude」の導入により、ビジネス変革を実現する環境をお客様へご提供すべく本契約の締結に至りました。

2. 再販対象

本契約締結により、Claude in Bedrock, powered by Anthropic が再販可能となります。AWS の利用料とあわせての支払いが可能です。

【対象モデル】

Claude in Bedrock, powered by Anthropic に含まれるモデル

- Claude Opus 高度な推論能力や戦略的思考をもつ最上位・高精度モデル
- Claude Sonnet エンタープライズ用途で推奨される中核モデル
- Claude Haiku リアルタイム応答や大量のデータを安価に処理することに特化した軽量最速モデル

※ Claude Code(Anthropic のコーディングエージェント)は、Amazon Bedrock 上の Claude モデル (Sonnet 4.6/4.5、Haiku 4.5)を API 経由で呼び出して動作可能です。

利用可能モデルは以下のサイトに記載のものとなります。

<https://platform.claude.com/docs/en/build-with-claude/claude-on-amazon-bedrock>

3. ご利用に関する手続きのご案内

既にSCSKクラウドサービス(AWS)^{※1}を御利用のお客様は、SCSKクラウドサービス(AWS)のリセラーアカウントを通じて前段の Claude モデルをご利用いただけます。導入にあたっての初期の伴走支援を必要とされる場合は、当社のテクニカルエスコートサービス^{※2}をご利用ください。上記以外のお客様は、営業までお問い合わせください。

※1 <https://www.scsk.jp/sp/usize/service/aws.html>

※2 <https://www.scsk.jp/sp/usize/service/aws technical-escort.html>

4. 売上目標

お客様向け再販:300社(弊社既存のお客様 100 社、新規お客様 200 社を想定)

5. SCSKの AI の取り組み

現在、当社ではグループの技術戦略「技術ビジョン 2030」に掲げる施策において、AI への取り組みを大きく加速しています。お客様向けには AI を前提としたデータ利活用を促進するためのサービス開発や^{※3}、お客様の企業文化、業務固有の特徴を AI で捉えたセマンティック、オントロジ技術にも注力していきます^{※4}。加えて、社内では AI 駆動によるシステム開発の全社標準実装を現在推進中です^{※5}。今回の Claude in Bedrock, powered by Anthropic の再販契約の締結はその重要な役割を担い、AI が自律的にタスクを実行する「AI エージェント」の構築など、次世代 AI アーキテクチャの実現への強力な推進力と位置付けています。今後もお客様の抱える複雑な課題や高度な要求に対し、Claude の活用を推進していきます。

※3 多発する振り込め詐欺を生成 AI 活用で防止する 9 カ月間にわたる四国銀行のチャレンジ

<https://www.scsk.jp/case/case-details/202509shikokubank/index.html>

※4 AI Agent 短期構築ソリューション InfoWeave(インフォウィーヴ)リリース

<https://www.scsk.jp/sp/usize/service/aws infoweave ai.html>

※5 AWS 提唱「AI 駆動開発ライフサイクル(AI-DLC)」活用推進プロジェクト始動

<https://www.scsk.jp/news/2025/pdf/20251212.pdf>

SCSKグループ技術戦略

SCSKグループは、「共創 IT カンパニー」の実現に向けた取り組みを加速するため、技術戦略「技術ビジョン 2030」を推進しています。「技術ビジョン 2030」では、先進デジタル技術の最大活用による事業構造の変革(デジタルシフト)や生成 AI の活用による飛躍的な生産性向上の実現を目指すとともに、蓄積してきた知財を活用した製品・サービス開発を推し進め、お客様や社会、生活におけるさまざまな課題解決に対応していきます。

・SCSKグループ技術戦略「技術ビジョン 2030」

<https://www.scsk.jp/sp/technology strategy/index.html>

本件に関するお問い合わせ先

【製品・サービスに関するお問い合わせ先】

SCSK株式会社 IT インフラ事業グループ クラウド事業本部 クラウドサービス第二部

E-mail: aws-sales@scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。